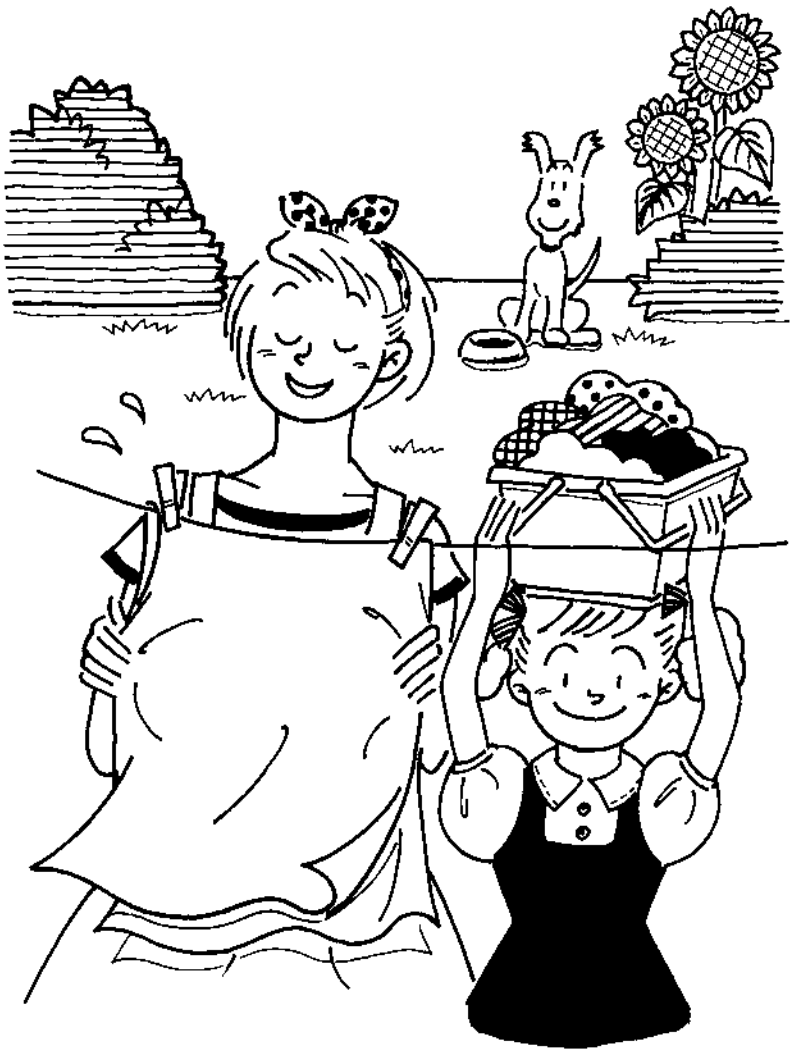
SANYO

コイン式 全自動電気洗濯機
品番　ASW-45CN
取扱説明書



目　次

安全上のご注意 …… 1～3
各部のなまえ …… 3
　●付属品
操作パネル部の説明 …… 4
据え付け …… 5～6
　●洗濯機の据え付け
　●排水ホースの取り付け
　●排水ホースカバーについて
　●排水ホースの付け換え
　●アースの取り付け
　●マジックつぎ手の取り付け
　●給水ホースの取り付け方とはずし方
　●ホースの延長
モニタースイッチのご利用について …… 7
　●モニタースイッチとして
　●サイクルカウンタースイッチとして
槽洗浄コース(モニタースイッチ 05)について …… 7
使用料金変更手順 …… 8
給湯キット（別売部品）取り付け時の切り換え …9～10
別売部品・「給湯キット」「洗剤自動投入器」 …… 10
洗濯のしかた …… 11～12
　●「シャワーすすぎ」について …… 11
すすぎの切り換えについて …… 12
修理を依頼される前に …… 13
次の場合は異常ではありません …… 13
凍結の恐れのあるときは …… 14
お手入れのしかた …… 14
　●本体のお手入れ
　●給水ホース接続口の掃除
アフターサービス …… 14
仕様 ……裏表紙
別売部品 ……裏表紙

このたびはコイン式全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受取りのうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

このマークの中の数字は、説明のあるページを示しています。

★必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

★ここに示した注意事項は

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

オーナーの方へ

- 「安全上のご注意」の中でご使用になる方への項目は、製品にも注意ラベルで表示してあります。お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守ってお使いいただけるよう管理・指導をしてください。
- 製品に表示している注意ラベルが破れたりはがれたり、また絵や文字が見えにくくなった場合には、お買い上げの販売店で新しい注意ラベルをお求めいただき、必ず貼り替えてください。

⚠ 警　告

幼児には洗濯脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりすることがあります。

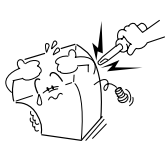
引火物を洗濯脱水槽に入れない

洗濯脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。
爆発や火災の恐れがあります。

回転中の洗濯脱水槽に手を入れない

洗濯脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯脱水槽に手などで触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子さまにはご注意ください。

ご自分で絶対に分解や修理はしない



修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼される前に 13

⚠ 警　告

電源コードの取り扱い

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

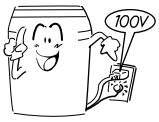
禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

コンセントは専用で



定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

ほこりをふく

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。
火災の原因になります。

お手入れ

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。

水ぬれ禁止

本体各部に直接水をかけないでください。
ショート・感電の原因になります。

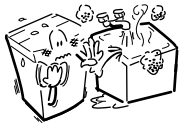
ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

浴室・シャワー室などには据え付けない

浴室での使用禁止



感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

風雨にさらされる場所には据え付けない

屋外での使用禁止

風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。
感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

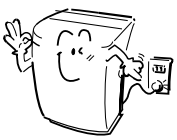
火気を近付けない

火気禁止

火気を近付けたり、火のついたロウソク、煙草、蚊取り線香、熱いヤカンなどを置かないでください。
火災や変形の原因になります。

アース線を必ず確実に取り付ける

アース線接続



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

アースの取り付け

⚠ 注　意

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

禁止

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

洗濯前は必ず蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する

ホース接続の確認

ネジがゆるんだりしていると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

給水ホースの取り付け方

電源コードの取り扱い

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせない

禁止

変形、破損によりけがをする恐れがあります。

運転中、洗濯機の下に手足等を入れない

接触禁止

回転部があり、けがをする恐れがあります。

安全上のご注意

⚠注　意

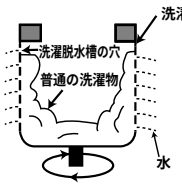
防水性のシート・マットや衣類・水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

（オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など）

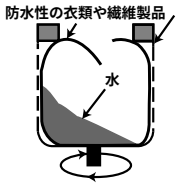
脱水のご注意

［普通の洗濯物を脱水した場合］

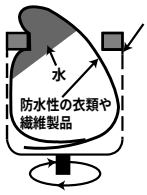


洗濯物の水は洗濯脱水槽の穴から抜け出る

［防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合］



洗濯脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が片寄って大きい音や大振動を引き起こす

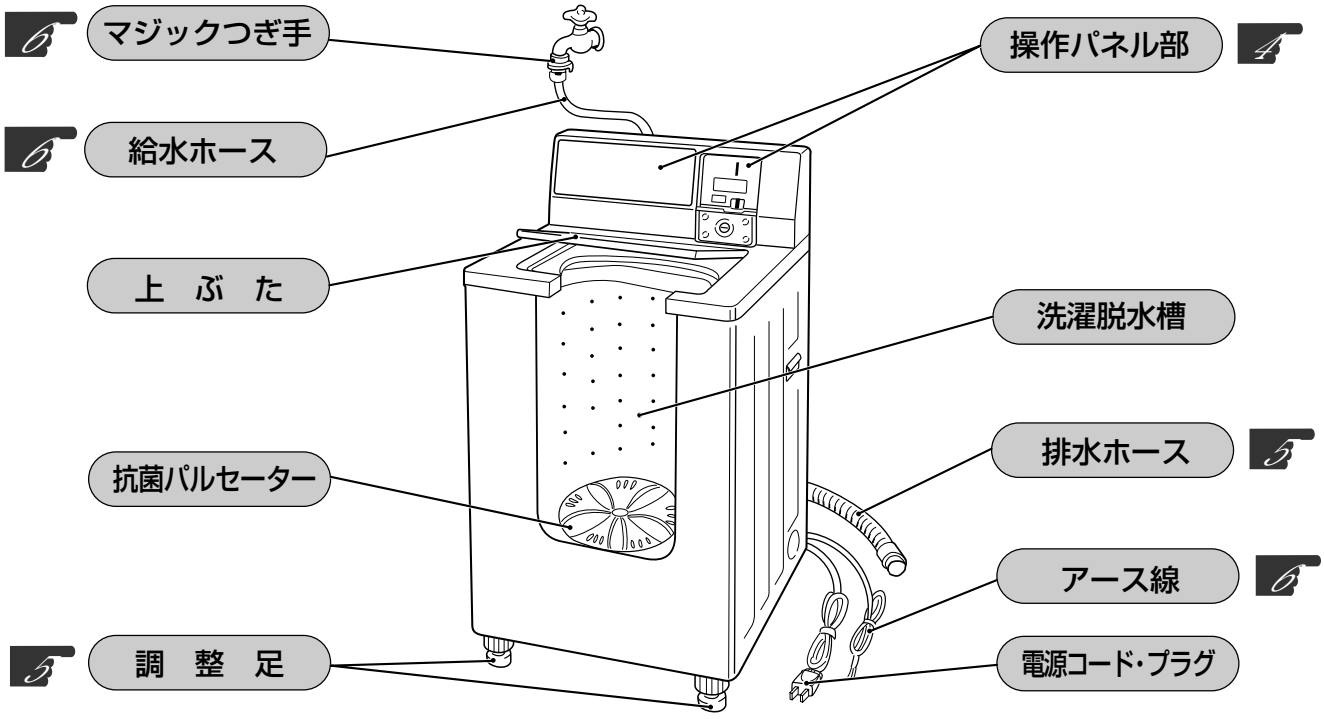


洗濯脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が上に上がって大振動とともに飛び出る

お願い

- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けてから、15秒以内に洗濯脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

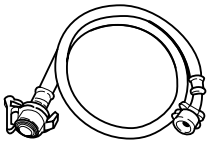
各部のなまえ



付　属　品

お確かめください。

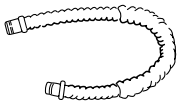
マジックつぎ手（1個）



給水ホース（1本）

鍵（2個）

ホースバンド（1本）
〔排水ホース取付け時の固定用〕



排水ホース（1本）
（ホースカバー付）

操作パネル部の説明

運転中表示ランプ
ランプの点灯中は、デジタル表示が「残り時間」を表示します。

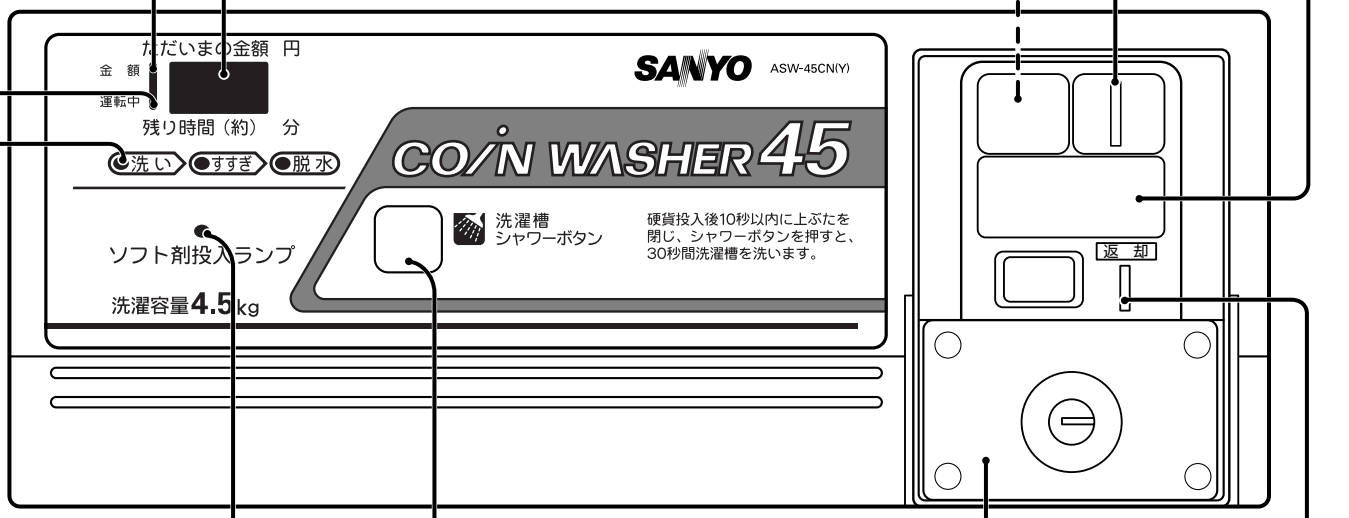
硬貨投入表示ランプ
ランプの点灯中は、デジタル表示が「硬貨投入金額」を表示します。

50円硬貨投入口
（注１）この洗濯機には50円硬貨は使用できません。50円硬貨を使用される場合には「50円メカ」（別売）が必要です。販売店を通じ、三洋電機サービス(株)よりご購入ください。取り付け方法は「50円メカ」に付属の説明書をご参照ください。（裏表紙参照）

デジタル表示
- 硬貨を投入すると「投入金額」を表示します。使用料金投入５秒後には「残り時間」を表示します。
- 異常の時には、点滅してお知らせします。13
- 電源コンセントに差し込んだ状態では「0」表示します。

100円硬貨投入口

使用料金表示プレート



進行表示ランプ
洗濯が始まると、ランプの点滅で現在行っている行程をお知らせします。

洗濯槽シャワーボタン
- 洗濯脱水槽をあらかじめ洗いたい時に押します。
- 硬貨投入後、10秒以内にこのボタンを押すとデジタル表示が回転表示し、30秒間洗濯脱水槽を洗います。

コイン返却口
100円硬貨投入口に異コインを入れた場合、返却口より返却されます。
(注)おつりは返却されません。

ソフト剤投入ランプ
ランプの点滅でソフト剤の投入時期をお知らせします。ランプ点滅中に粉末及び液状ソフト剤を直接洗濯脱水槽に入れてください。
(残り時間表示が11～9分のとき)

ソフト剤投入量の目安

濃縮タイプ‥‥11mL
一般タイプ‥‥32mL

コインボックス
投入された硬貨を収納します。

硬貨の回収

1 錠（鍵穴）に付属の鍵を差し込んで、時計方向へ90度押しながら回して、錠をはずす。
2 鍵を持ってコインボックスを手前に引き出す。
3 回収後コインボックスを元へもどし、鍵を反時計方向に押しながら90度回して施錠する。

ご注意
- コインボックス収納部から手を入れて、コイン装置に触れないでください。故障の原因になります。
- 硬貨の収納枚数は約200枚です。早めに回収してください。

据え付け

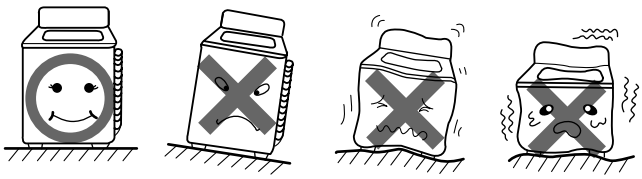
洗濯機の据え付け時（はじめてお使いになる時）、排水ホース接続口から少々の水が出ることがありますが、これは工場での性能テスト時の残水で、故障や不良ではありません。

洗濯機の据え付け

据 え 付 け 場 所

- しっかりした水平な床面

★床面が弱かったり、傾いた所では、異常な振動や音が生じますので、水平面を選んでください。



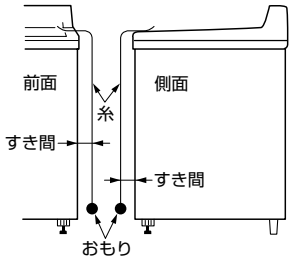
しっかりした水平な床　傾斜した床　弱い床　凸凹床

- 湿気の少ない場所
- 冬期に凍結の恐れのない場所
- 給水・排水の便利な場所
- 直射日光のあたらない場所
- 雨のかからない場所

調整足の調整のしかた

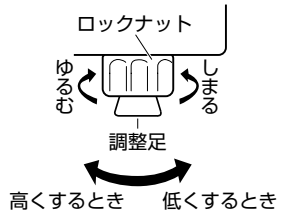
1 水準器かおもりをつけた糸を、図のように下げて、水平度を確認する。

- 糸と洗濯機の前面及び側面のすき間が上下同じなら水平です。



2 洗濯機ががたついているときは、ロックナットをゆるめ、調整足を回して、調整する。

3 調整が終わったら、ロックナットを回して、しっかり締め付ける。

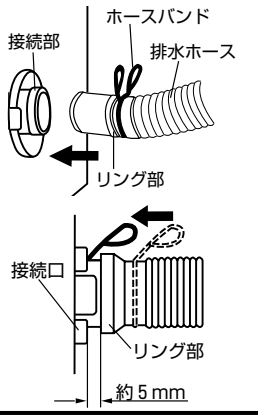


排水ホースの取り付け

1 排水ホースを接続部にいっぱいまで差し込む。

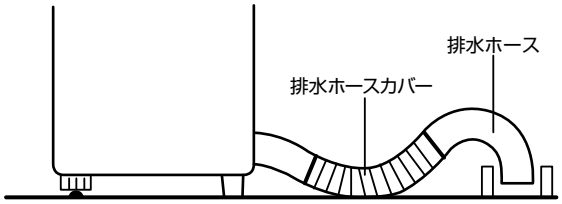
接続口と排水ホースのリング部とのすき間は、約5mmになっているか確認してください。

2 ホースバンドをリング部より本体側に移動して止める。



排水ホースカバーについて

排水ホースが床面等に接触する場合、排水ホースカバーを接触する部分に移動させてご使用ください。（排水ホースの破れを防ぐためです）。



排水ホースの付け換え

排水場所によって排水ホースは左側または右側に付け換えができます。けがを防ぐために、必ず手袋をつけて行ってください。

1 電源プラグをコンセントから抜く。

2 洗濯機の後カバーをはずす。

3 排水ホース付け換え側の排水口キャップをはずす。

4 ホースバンドをずらしてコックから内部排水ホースをはずし、内部排水ホースからホースバンドをはずす。

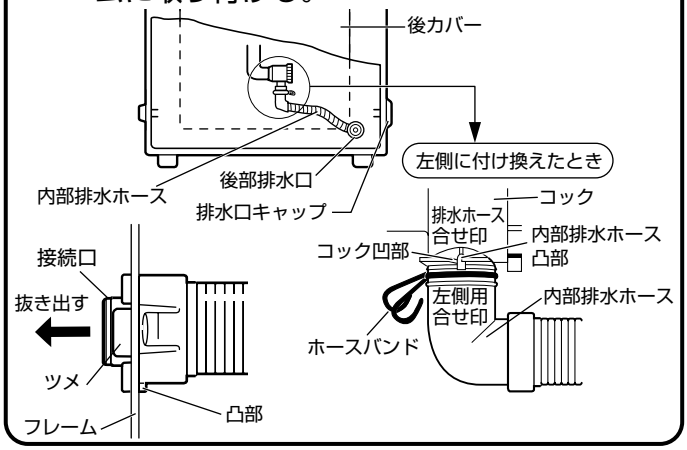
5 接続口のツメを押えて、内部排水ホースをフレームの外側に抜き出す。

6 付け換え側の穴に外側から内部排水ホースを通し、接続口の凸部をフレームの角穴部に合わせて、接続口のツメをフレームに確実にはめ込む。

7 内部排水ホースにホースバンドを戻しコック凹部と内部排水ホース凸部が合うように、内部排水ホースを差し込みホースバンドで確実に固定する。

- 間違って取り付けると、排水ホースが傷ついて水もれします。

8 後カバーを取り付け、排水口キャップをフレームに取り付ける。



アースの取り付け(アース工事は有料です)

⚠ 警告

アース線接続

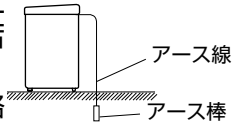
万一の感電防止、及びコントロール部の誤動作防止のため、必ずアース線を正しく取り付けてください。 また、アースのほか、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。 詳しくは、お買い上げの販売店または、電気工事店にご相談ください。 アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセントにアース端子がある場合

アースの先端を、確実にアース端子に取り付けてください。

コンセントにアース端子がない場合

D種接地工事(第3種接地工事)が必要ですので、販売店にご相談ください。
(接地工事は電気工事士の資格が必要です)



ご注意

ガス管や水道管、電話線や避雷針などには絶対に取り付けないでください。
(法令等で禁止されています)

マジックつぎ手の取り付け

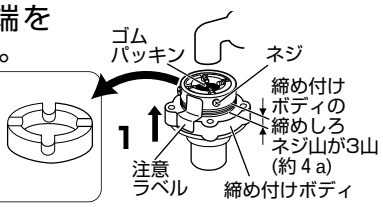
水　栓

横水栓　　角口水栓　　自在水栓

- 自在水栓の場合は、別売の分岐水栓をご利用ください。(裏表紙参照)

1 ネジ4本をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと蛇口の先端を垂直に押し当てる。

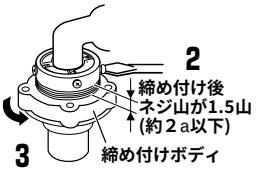
蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングを取り出す。



2 蛇口の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける。

壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを回して、締めしろが約2㎜以下になるまで強く締め付ける。



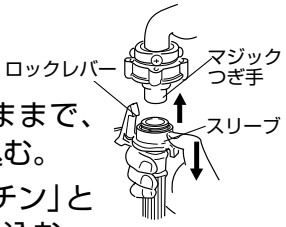
- ゴムパッキンを水栓に強く押し当て水もれを防ぐためです。

※長期間の使用によりゆるみを生じる場合があります。その時は取り付け直してください。

給水ホースの取り付け方とはずし方

取り付け方

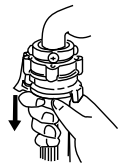
水栓側



1 スリーブを引き下げたままで、マジックつぎ手に差し込む。

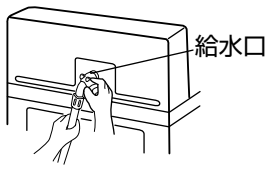
2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む。

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引いて、完全に取り付けができているか確認する。



本体側

給水ホースの袋ナットを給水口に、傾きのないように確実に締め付けてください。



※給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

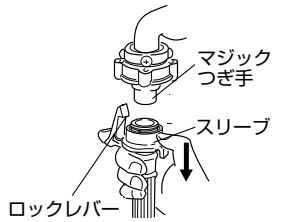
はずし方

水栓を閉めても給水ホース内の水圧は、まだ高いためそのままで給水ホースをはずすと水が飛び散ります。次の手順で給水ホースをはずしてください。

1 水栓を閉じる。

2 通電したまま、本体裏側のモニタースイッチ を押して、給水「 」表示にし、約5秒間洗濯脱水槽内に水を送り、給水ホース内の水圧を下げる。

3 水栓側は、ロックレバーを押しスリーブを引き下げてホースをはずす。
本体側は、袋ナットをゆるめてはずす。

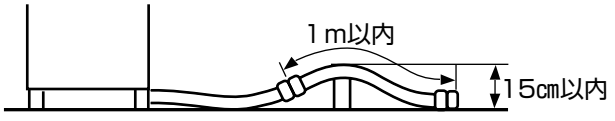


ホースの延長

排水ホース、給水ホースともお買い上げ店にご相談の上、専用の延長ホースをお買い求めください。
(裏表紙参照)

※排水ホースの長さと途中の高さ(敷居を越える時)は下表以下にしてください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる時	15㎝以内	1m以内
途中で高くならない時	—	3m以内



モニタースイッチのご利用について

図のように、コントロールカバーの右上に、モニタースイッチがあります。次のような時にご利用できます。

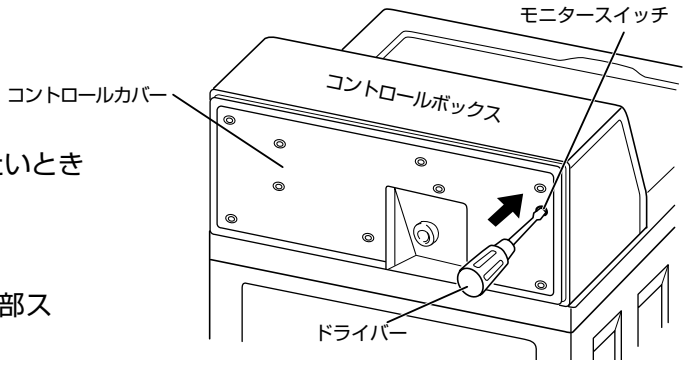
モニタースイッチとして

- 各部品の故障診断のとき
- 試運転するとき
- 試運転をやめたいとき
- 洗濯脱水槽に水をためて、洗濯機のふき掃除をしたいとき

サイクルカウンタースイッチとして

- 運転回数を調べるとき

図のように、ドライバーやボールペン等の先で、内部スイッチを押してください。



モニタースイッチとして

モニタースイッチを押すごとに、デジタル表示部に次の数字を表示し、各動作を行います。

456	運転の取り消し	5秒間
01	給　水 ➡ 洗　い	1分間
02	排　水	2分間
03	排　水 ➡ 脱　水	4分間
05	パルセーター回転	1分間
06	槽　洗　浄	約10分間

- 各動作は1回押しでON、2回目でOFFを 456 ～ 06 まで繰り返します。 04 は、表示されません。
- 各動作所要時間後は、「0」表示になります。

ご 注 意

- 通常の運転中にスイッチを押すと運転を中止します。
  運転中は、取り消しのとき以外は押さないでください。
- モニター動作中に硬貨を投入すると、硬貨の受け付けを優先します。

助剤投入スイッチ,7をONにし（詳しくは洗剤自動投入器の取扱説明書参照）、上ぶたを開けた場合のみ、右記動作が作動します。 04 洗剤（またはソフト剤）投入　50秒間（ 04 表示3秒後に動作）行います。

- この場合は、 456 ～ 06 までを繰り返します。

サイクルカウンタースイッチとして

モニタースイッチを押して、総運転回数を調べることができます。
モニタースイッチを5秒間押し続けると、デジタル表示部に3桁の数字を10秒間表示し、続いて3桁の数字を10秒間表示します。（あわせて6桁の数字を表示します）

例（運転回数が354回の場合の表示）

000 354 ―最初表示された数字（一から百の位を表示）

後で表示された数字（千から十万の位を表示）

ご 注 意

運転回数は累積されて表示されます。クリアーはできません。ただし、電源が24時間以上切れた場合は、クリアーされて「0」回の表示になります。

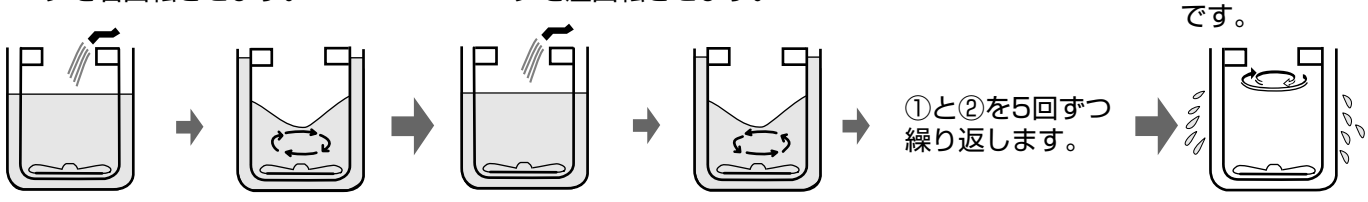
槽洗浄コース(モニタースイッチ 06)について・・・ 定期的な掃除をお勧めします

①設定水位まで給水し、15秒間ヨクを右回転させます。

②再び、設定水位まで給水し、15秒間ヨクを左回転させます。

①と②を5回ずつ繰り返します。

③その後、排水・脱水をして終了です。



(注1)　絶対に洗濯物は入れないでください。

(注2)　上ぶたは、必ず閉めてください。開いていると行程途中で止まってしまいます。

(注3)　石けんカスなどがひどい時は、別売の洗濯槽クリーナー(裏表紙参照)をご使用ください。使用方法は、洗濯槽クリーナーに記載されている取扱説明に従ってください。その後、槽洗浄コースをご使用ください。

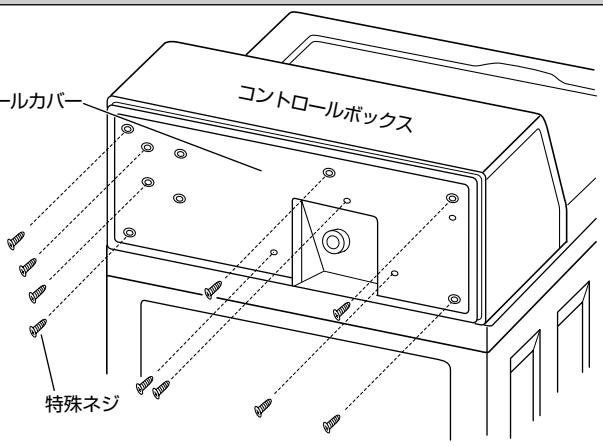
使用料金変更手順

変更される場合は、お買い上げの販売店または別紙の「お客さまご相談窓口」へご相談ください。

この洗濯機は100円硬貨（他の硬貨は使用できません）により次の使用料金が設定できます。(注)

●200円　●300円　●400円

この洗濯機はあらかじめ200円用に設定されています

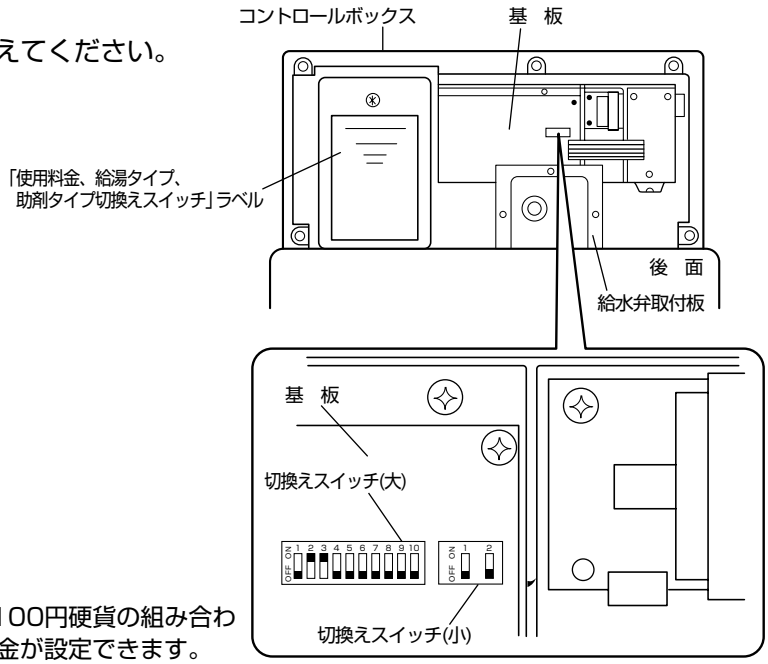


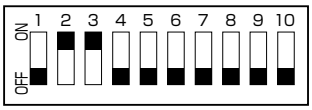
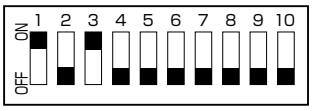
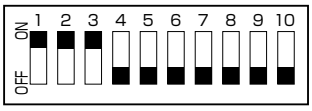
1 電源プラグをコンセントから抜く。

2 洗濯機後面の特殊ネジ10本をはずし、コントロールカバーをはずす。

特殊ネジをはずす工具は、販売店を通じ三洋電機サービス(株)よりご購入ください。(裏表紙参照)
特殊ドライバー　部品番号（617 099 4149）

3 コントロールボックス内の切換えスイッチで、使用料金の変更を行う。
●ボールペン等、先のとがったもので切り換えてください。



使用料金	切換えスイッチ（大）のボタン位置
200円	
300円	
400円	

(注)「50円メカ」（別売）を取り付けると50円硬貨と100円硬貨の組み合わせにより50円刻みで150円～400円の使用料金が設定できます。

ご　注　意

●切換えスイッチ（大）のボタン番号4.5.6は給湯タイプ切換えスイッチ、7.8.9.10は助剤タイプ切換えスイッチ、切換えスイッチ（小）の1はすすぎ（1）の切換えスイッチ、2はすすぎ（2）の切換えスイッチ 12 ですから触れないでください。尚、上図の位置は水洗い専用です。

※給湯タイプ切り換えは、別売キットHV-2を取り付けた場合のみ行ってください。9 10 及び(裏表紙参照)
助剤タイプ切り換えは、別売キット洗剤自動投入器CLD-103またはCLD-104を取り付けた場合のみ行ってください。10 及び(裏表紙参照)

●切換えスイッチの各ボタンは、上または下の位置まで確実に切り換えてください。
不十分ですと誤動作を起こす恐れがあります。

4「使用料金表示プレート」を貼り替える。

各使用料金表示プレートは別売です。販売店を通じ、三洋電機サービス（株）より取りよせてください。（裏表紙参照）

5 コントロールカバーを再び取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む。

6 規定の料金を投入して、使用料金設定の確認をする。
硬貨を投入すると、「硬貨投入表示ランプ」が点灯します。規定料金に達すると、「硬貨投入表示ランプ」と「運転中表示ランプ」が点灯します。（約5秒後には「運転中表示ランプ」のみ点灯し、「残り時間」を表示します。）

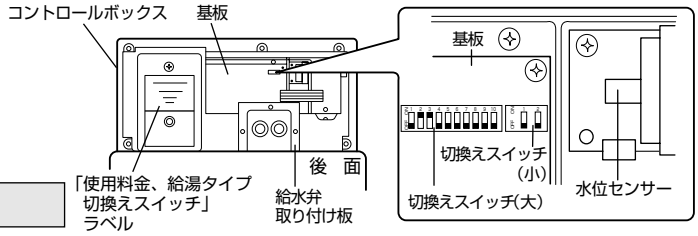
給湯キット（別売部品）取り付け時の切り換え

洗い時のみ給湯できる「給湯キット・HV-2」を取り付けた時、給湯方式の変更、追加料金の変更は以下の手順で切り換えてください。

1 「切換えスイッチ」の切り換え

コントロールボックス内にある基板上の「切換えスイッチ（大）」で給湯タイプの切り換えを行います。

- ボールペン等、先のとがったもので切り換えてください。
- 「切換えスイッチ」の各ボタンは上または下の位置まで確実に切り換えてください。
  不十分ですと誤動作を起こす恐れがあります。



給湯タイプの切り換え

- 給湯タイプは「切換えスイッチ（大）」番号 4・5・6 の組み合わせで行います。
  各「切換えスイッチ」の仕様は次のとおりです。
- 右表の組み合わせで下表の給湯タイプになります。

切換えスイッチ ボタン位置	上 (ON)	100円	分離給湯方式	有
	下 (OFF)	50円	混合給湯方式	無
		スイッチ 4 追加金額	スイッチ 5 給湯方式	スイッチ 6 追加料金の有無

給湯タイプ		切換えスイッチ(大)ボタン位置
水洗い専用		
湯洗い専用	混合給湯方式	
	分離給湯方式	
追加料金による湯洗い（50円）	混合給湯方式	
	分離給湯方式	
追加料金による湯洗い（100円）	混合給湯方式	
	分離給湯方式	

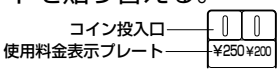
ご 注 意

- 「湯洗い専用」で「混合給湯方式」の場合、切換えスイッチのボタン位置は「水洗い専用」と同じです。
- 出荷時は、「湯洗い専用・混合給湯方式」に設定されています。
- スイッチ 7 ～10は助剤切換えスイッチのため、さわらないでください。
- 50円硬貨を使用される場合には （注 1 ）を参照してください。

2 給湯タイプの表示ラベル （例 :「50円メカ」（別売）を取り付けた場合）

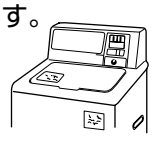
「追加料金による湯洗い」の場合

1使用料金表示プレートを貼り替える。

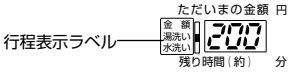


2湯洗い表示ラベルを貼り付ける。

- 上ぶたの上またはフレーム前面に貼り付けます。



3行程表示ラベルを貼り付ける。



「湯洗い専用」の場合

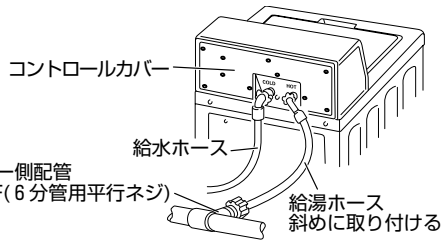
1使用料金表示プレートを貼り替える。
2湯洗い表示ラベルを貼り付ける。

ご注意

行程表示ラベルは貼り替えないでください。

3 給湯ホースの接続

- ボイラー側配管の袋ナットネジは、 3 ／ 4 PF (6 分管用平行ネジ) になっています。マジックつぎ手は使用しないで、袋ナットで取り付けてください。
- 給湯バルブ側の取り付けは、曲げ部分が上面板に当り無理な力がかからないよう斜めに取り付けてください。
- 水もれのないよう、強く確実に締め付けてください。

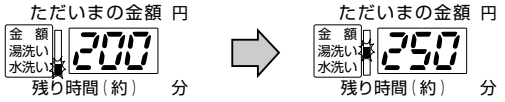


4　追加料金による「湯洗い」表示ランプ（例：「50円メカ」（別売）を取り付けた場合）

「追加料金による湯洗い」に変更された場合は、「運転中」表示ランプが「水洗い」と「湯洗い」表示ランプに変わります。

（例）基本料金（水洗い）……200円
　　湯洗い料金（追加料金50円）……250円

200円投入で水洗い表示ランプ点灯　250円投入で湯洗い表示ランプ点灯



※追加料金投入は「洗い」の給水中有効です。

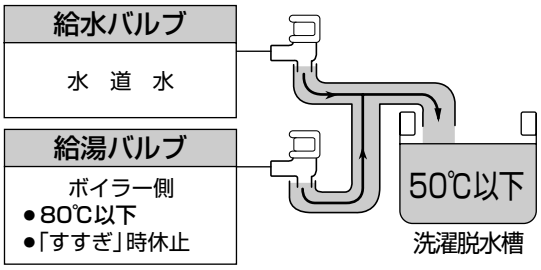
給　湯　方　式

最初の「洗い」の時だけ給湯します。

●給湯方式は目的により、次のいずれかに設定できます。

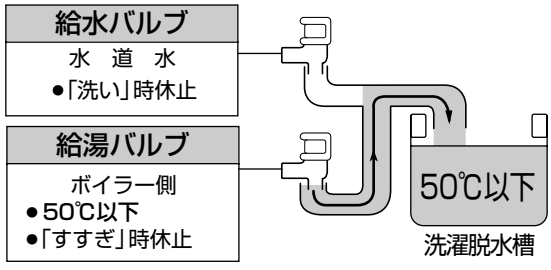
1混合給湯方式

ボイラーの熱湯を利用して、水道水と混合する場合



2分離給湯方式

ボイラーの貯湯量が多く、運転効率を高めるため給水と給湯を分ける場合



お守りいただきたいこと

●各給湯方式のボイラー側からの給湯温度は必ず上図になるように調整してください。
●洗濯脱水槽への給湯温度は**50℃以下**になるよう調整してください。50℃以上は保証できません。
　また、30～40℃での洗濯は洗浄力が良く、しかも経済的です。
●給湯ホースは、給湯バルブ及び、ボイラー側配管に確実に取り付けてください。
●給湯ホースは、必ずHV-2の給湯ホース（耐熱用）をご使用ください。

特にご注意ください

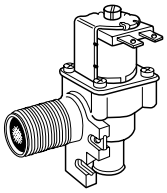
●**断水時には絶対に給湯しないよう、元バルブを閉じてください。**
　熱湯によるやけど、洗濯物の傷みなどを防止するためです。

別売部品・「給湯キット」「洗剤自動投入器」

■「給湯キット・HV-2」

お湯で洗濯ができます。

洗いの時のみ給湯できる「給湯キット・HV-2」を取り付けることができます。
（追加料金でお湯洗いにすることもできます）



給湯バルブ

「HV-2」には給湯バルブのほか
　1給湯ホース
　2温水表示ラベル
　3バルブホース
　4ホースバンド
　5使用料金表示プレート
　6取り付けネジ
などの関連部品が入っています。

■「洗剤自動投入器・CLD-103」

洗剤またはソフト剤が自動投入できます。

●コントロールボックスの上部に簡単に取り付けができます。
●使用洗剤は指定の液体洗剤をご使用ください。
●ソフト剤の自動投入器としてもご使用になれます。
　（洗剤、ソフト剤の同時使用はできません）

ご注意 必ずシャワーすすぎ用の注水口に付け換えてください。
シャワーすすぎができなくなります。
詳細は付属の説明書をご覧ください。

洗剤自動投入器
CLD-103

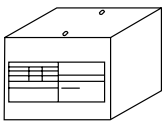
「ＣＬＤ－１０３」には本体のほか
　1洗剤自動投入ラベル
　2計量カップ
　3使用料金表示プレート
　4接続ホース
　5取り付けネジ
　6ホースバンド
　7接続コード
などの関連部品が入っています。

■「洗剤自動投入器・CLD-104」

洗剤またはソフト剤が自動投入できます。

●コントロールボックスの後部に簡単に取り付けができます。
●使用洗剤は指定の液体洗剤をご使用ください。
●ソフト剤の自動投入器としてもご使用になれます。
　（洗剤、ソフト剤の同時使用はできません）

ご注意 必ずシャワーすすぎ用の注水口に付け換えてください。
シャワーすすぎができなくなります。
詳細は付属の説明書をご覧ください。



洗剤自動投入器
CLD-104

「ＣＬＤ－１０４」には本体のほか
　1洗剤自動投入ラベル
　2計量カップ
　3使用料金表示プレート
　4接続ホース
　5取り付けネジ
　6ホースバンド
　7接続コード
　⑧フィルター
などの関連部品が入っています。

洗濯のしかた

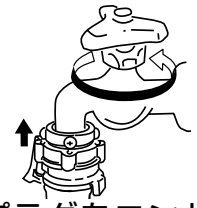
1 準備

正しく洗濯機を据え付けます。

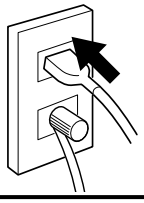
1 排水ホースを倒す。

2 給水ホースを接続し、水栓を開く。

給水ホースの取り付け方とはずし方



3 電源プラグをコンセントに差し込む。また、アース線も必ず取り付ける。

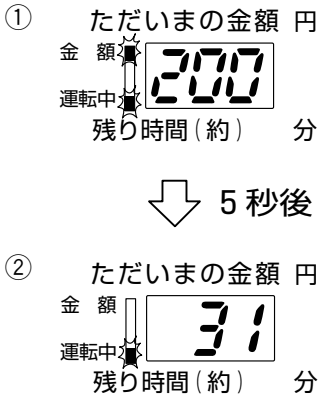


2 硬貨を投入する

指定の硬貨を投入口に入れる。

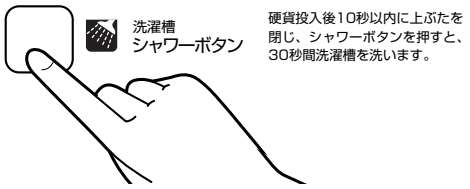
1「投入金額」を表示します。

2使用料金を投入してから5秒後に「残り時間」を表示します。

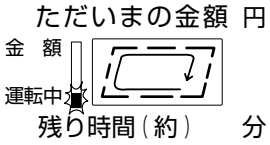


3 洗濯脱水槽を洗う

使用料金投入後10秒以内に、シャワーボタンを押す。



- デジタル表示部が回転表示し、30秒間洗濯脱水槽を洗います。



- 洗剤・ソフト剤が排出されますので、洗濯物・洗剤・ソフト剤は絶対に入れないでください。
- シャワー脱水中は危険ですから、上ぶたを開けないでください。

表1 運転の順序と所要時間　　所要時間は、水道水圧・排水条件によって変わります。

コース	シャワー	給水	洗い	排水	脱水	給水	すすぎ	排水	脱水	給水	すすぎ	排水	脱水	所要時間	標準使用水量
シャワーすすぎ	30秒	約2分	10分	約1分	3分	（シャワーすすぎ）約1分			約3分	約2分	2分	約1分	6分(注)	約31分	約108L
ためすすぎ	30秒	約2分	10分	約2分	—	約1分	2分	約1分	約3分	約2分	2分	約1分	6分(注)	約32分	約126L

(注)残り時間表示が「4」以上の場合、硬貨を投入しても洗い運転は開始されません。
また、硬貨も返却されませんので硬貨を投入しないでください。

「シャワーすすぎ」について…… 水を節約するため、次の動作を行います。

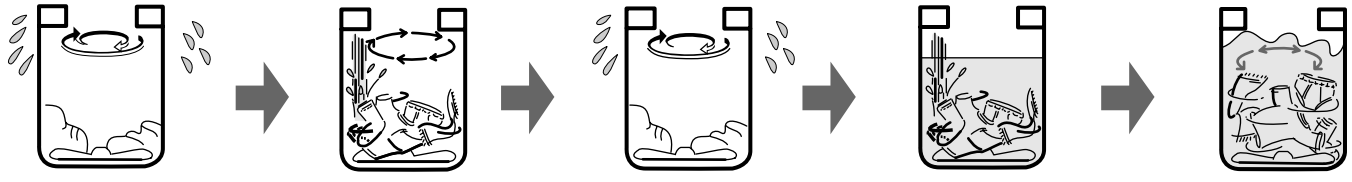
洗い後排水して脱水（3分間）します。

洗濯脱水槽をゆっくり回転させ、排水しながら給水します。

給水を止めて脱水します。

設定水位まで給水します。

すすぎをします。



(節約シャワーすすぎ)

1回目のすすぎ　　2回目のすすぎ

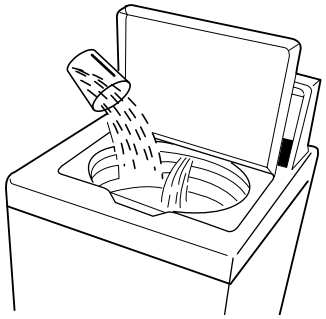
「シャワーすすぎ」中に上ぶたを開けると自動的に一時停止し、閉めると再び始まります。

4 洗剤を入れる

洗剤を入れる。

洗濯脱水槽が完全に止まったことを確認してください。

- 1回の洗剤量は、コンパクト洗剤32g（粉石けん64g）が適量です。洗剤量が汚れのわりに多すぎると、泡立ちが激しくなり、十分すすげないことがありますのでひかえめにしてください。洗剤容器に表示の使用量を確認してください。



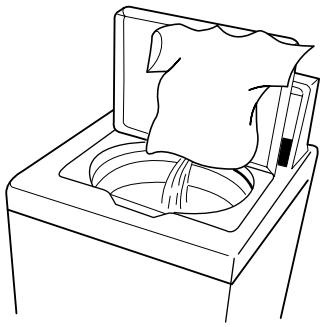
5 洗濯物を入れる

洗濯物を1枚ずつ広げて入れる。

- 1回の洗濯量は4.5kg以下です。表2 「洗濯物の質量のめやす」を参考にしてください。

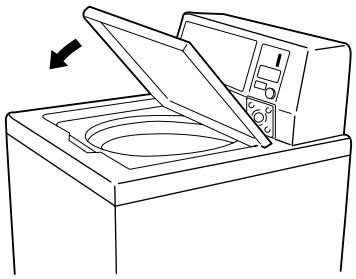
粉末ソフト剤及び液状ソフト剤

「ソフト剤投入ランプ」の点滅中に、洗濯脱水槽に直接入れる。
（残り時間表示11～9分のとき）



6 上ぶたを閉める

- 上ぶたを開けたままですと、安全のため「脱水」の前で運転が停止します。



運転中はデジタル表示が「残り時間」を表示します。全行程が終了しますと、デジタル表示は「0」表示します。

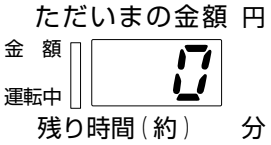
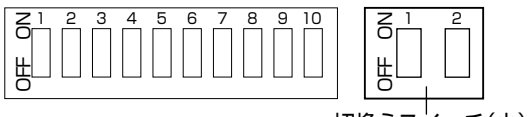


表2 洗濯物の質量のめやす

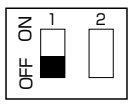
- 洗濯量はJISに規定の布地によるものです。
- 洗濯物の厚さ、大きさ、種類により洗える量が変わりますので、洗濯物が回る程度に入れてください。
- 毛布（1.8kg以下）を洗う場合は「ためすすぎ＋注水すすぎ」に切換えスイッチを設定してください。（下記参照）

すすぎの切り換えについて

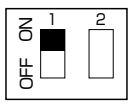
コントロールボックス内にある基板上の切換えスイッチ（小）の「1」を切り換えると、1回目のすすぎをためすすぎにすることができます。



シャワーすすぎに設定する時
※出荷時はこの設定になっています。

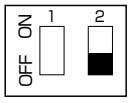


ためすすぎに設定する時

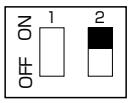


コントロールボックス内にある基板上の切換えスイッチ（小）の「2」を切り換えると、2回目のすすぎを注水すすぎにすることができます。

ためすすぎに設定する時
※出荷時はこの設定になっています。



注水すすぎに設定する時



修理を依頼される前に

硬貨を投入しても運転しない時には、下記内容を調べてください。

デジタル表示部の表示	調 べ る と こ ろ
「硬貨投入金額」が点灯しないとき	●指定の硬貨を投入しましたか。 ●電源プラグを確実に差し込んでいますか。 ●屋内の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 (停電したときは) 運転が停止します。24時間以内に通電すれば、運転を再開します。それ以降に通電した場合は、運転を再開しません。始めからやり直してください。
「硬貨投入金額」が点灯しているとき	●規定の料金を投入しましたか。
222 が点滅しているとき	給水異常 をお知らせしています。 ●水栓を開いていますか。 ●断水していませんか。 ●給水弁の金網がつまっていませんか。14 ●給水ホース、給水弁が凍結していませんか。14 (途中で断水したときは) いったん使用を中止し、水栓を閉じて給水ホースを取りはずしてください。断水直後の水はにごっていますので、澄んだ水になってから給水ホースを接続して、始めからやり直してください。 (水圧が低いときは) 所要時間が延びますが、問題はありません。
888 が点滅しているとき	コインスイッチ異常 をお知らせしています。 ●コインボックスに硬貨が入りすぎていませんか。 (硬貨の回収)
555 が点滅しているとき	排水異常 をお知らせしています。 ●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。 点検後、モニタースイッチを押して、「運転の取り消し」456 表示にし、始めからやり直してください。
111 が点滅しているとき	洗剤補充時期 をお知らせしています。 ●洗剤容器に洗剤(またはソフト剤)が入っていますか。(別売の洗剤自動投入器使用時のみ作動します)
(脱水しないとき)	●上ぶたが開いていませんか。 (振動が激しくなったときは) 上ぶたを開け、洗濯脱水槽が完全に止まった後、洗濯物を均等に入れ直してください。上ぶたを閉めると、再び脱水を始めます。
666 777 が点滅しているとき	制御部品の点検や修理が必要ですので、早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

⚠警告

分解禁止

上記の点を調べてもなお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んで動作を確認してください。外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があるためです。それでも異常があるときは、内部機構をさわらずに電源プラグを抜き、早めにお買い上げの販売店にご連絡ください。

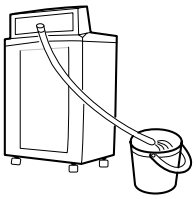
次の場合は異常ではありません

症 状	原 因
給水中に「ブーン」という音がする	給水弁の作動する音です。また、水圧の高い地域では給水中に水道管などで音がしたり、給水弁の「シュー、シュー」という音が出ることがあります。その場合は、水栓をしぼり、調節してください。
脱水の始めに間欠的に脱水する	脱水を効果的に行うためのものです。
洗いやすすぎ中に給水が始まった	水位センサーで水位を検知しているため、水位が下がると自動的に補給します。
「残り時間」が途中で変わる	残り時間は、常にその時の洗濯状況を判定しながら表示しているために、途中で変わることがあります。

凍結の恐れのあるときは

凍結防止のため水抜きをします。

1 水栓を閉じてモニタースイッチを押し、給水 01 表示にし、約5秒間洗濯脱水槽内に水を送り、給水ホース内の水圧を下げる。



2 給水ホースをはずし、ホース内の水をバケツなどに抜く。

3 モニタースイッチを押し、排水 02 表示にし、洗濯脱水槽内の残水を排水させる。

※給水ホースを水栓からはずすことは、マジックつぎ手の凍結によるわれを防ぎます。

もし凍結してしまったときは

1 給水ホースの接続部（水栓側と本体側）に温水（50℃以下）をかける。床面をぬらす恐れのある場合は温水をかけず、蒸しタオルで包んでください。

2 給水ホースをはずし、温水（50℃以下）につける。

3 約２Lの温水（50℃以下）を洗濯脱水槽の中へ入れ、約10分間放置する。

4 給水ホースを接続し、水栓を開いて次の確認をする。

- 手でパルセーターが回るか。
- 運転して給水するか、また排水するか。

お手入れのしかた

お手入れをするときは安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体のお手入れ

乾いた柔らかい布で水分を十分にふきとってください。

⚠ 警告

水かけ禁止　本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。

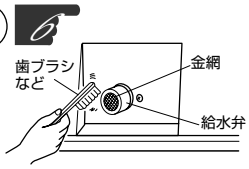
※タワシ、ミガキ粉、シンナー、ベンジンは絶対に使用しないでください。

給水ホース接続口の掃除

（槽内への給水が少なく時間がかかりすぎるような場合）

給水ホースを給水口からはずし、給水弁の金網を時々掃除してください。

給水ホースの取り付け方とはずし方



※掃除後は必ず元通りにしてください。（給水ホースの袋ナットを十分締め付けてください）

アフターサービス

■保証書について

保証書は本体の背面に貼り付けています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保存して下さい。
保証期間はお買い上げ日より６ヵ月間です。

■修理サービスについて

ご使用中に具合が悪くなったときは「修理を依頼される前に」の一覧表に従って調べてください。それでも異常のある場合は、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談下さい。

保証期間中は

保証書の記載内容により販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているときは

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店か、別紙の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

転居される場合

電源周波数の異なる地区への転居に際しての部品の交換は不要です。転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。

ご贈答品の場合

もよりの三洋販売店か、別紙の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

仕　様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

洗濯機の種類	全自動電気洗濯機	標準水量	48L
外形寸法	(幅)522㎜(奥行)565㎜(高さ)1000㎜	標準使用水量	108L (シャワーすすぎ+ためすすぎ)
製品重量	38kg	洗濯方式	うず巻式
標準洗濯容量	4.5kg(乾燥布重量)	脱水方式	遠心脱水式
定格電圧･周波数	100V・50]−60]共用	標準脱水容量	4.5kg(乾燥布重量)
定格消費電力	360／450W(50]/60])	使用水道水圧	0.03〜1MPa (0.3〜10kgf/cm^2)

※包装箱とパネル部に表示してある品番の後の(　)内記号は色記号です。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店又は別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの三洋電機サービス(株)にご相談ください。

価格には消費税は含まれておりません。(価格は改定されることがあります。)

● 洗濯機トレー
外寸(幅　奥行　深さ)
534×534×43㎜
露付きによる床のぬれ防止用に使用します。
部品番号 (617 099 2985)
標準価格　7,000円

● 給水延長ホース

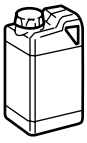
長さ	部品番号	標準価格
1m	(617 148 0245)	1,700円
2m	(617 148 0252)	2,200円
3m	(617 148 0269)	2,600円

● 排水ホース補修キット
排水ホースを延長するときに使用します。(長さ1.34m)
部品番号 (617 099 1285)
標準価格　1,700円

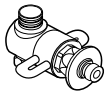
● 給湯キット〈HV-2〉
お湯で洗濯する場合に使用します。
部品番号 (617 098 6762)
標準価格　7,500円

● 洗剤自動投入器
洗剤またはソフト剤を自動投入する場合に使用します。
〈CLD-103〉
部品番号 (617 155 6322)
標準価格　31,000円
〈CLD-104〉
部品番号 (617 173 7318)
標準価格　21,000円

● 洗濯槽クリーナー
洗濯脱水槽に石けんカスが付いた場合に使用します。
部品番号 (617 111 3204)
標準価格　2,000円



● 分岐水栓(CB-F4)
部品番号 (617 169 1436)
標準価格　5,000円
水栓に合わせて、その他、数種類準備しています。



● 使用料金表示プレート
使用料金を変更する場合に使用します。

料金	部品番号	標準価格
150円	(617 114 3973)	200円
200円	(617 114 3966)	200円
250円	(617 114 4000)	200円
300円	(617 114 4017)	200円
350円	(617 123 4770)	200円
400円	(617 123 4787)	200円
500円	(617 172 0808)	400円

● 50円メカ
50円硬貨も使用できるようにする場合に使用します。
取り付け方は、付属の説明書をご覧ください。
部品番号 (617 221 9592)
標準価格　4,000円

● 特殊ドライバー
部品番号 (617 099 4149)
標準価格　2,800円

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか

- 洗濯脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のためプラグを抜いて必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社

ホーム・アプライアンスカンパニー　電化事業部

〒520-2198
滋賀県大津市瀬田1丁目1番1号　電話(077) 543-5601

品番	ASW−45CN
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	電話(　)　−
もよりのお客さまご相談窓口	電話(　)　−

25300B